

●修理のご依頼 受付時間 24時間365日（修理訪問は日中、地域により休日あり）

〈個人のお客様〉 0120-102-471（固定電話用） 0570-002-471（携帯電話用/有料通話）

〈販売・施工など業者様〉 0570-022-471（有料通話）

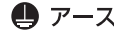
1.安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、据付工事をする方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使いかた・点検・お手入れのしかたを説明してください。工事説明書は取扱説明書 操作編・仕様編、保証書とともにお客様で保管していただくように依頼してください。

表 示	表 示 の 意 味	表 示	表 示 の 意 味
	警告 “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること”を示します。		注意 “取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること”を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

●本文中に使用される図記号の意味は次の通りです。

	禁 止		アース工事		指示に従う
---	-----	---	-------	---	-------

**警告**

-  ヒートポンプユニットは屋内に設置しない
万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至る原因となります。
-  機器の近くにガス類の容器や引火物を置かない
発火の原因となります。
-  上水道直結の配管工事は、当該水道局（水道事業者）指定の給水装置工事事業者が指定された配管材料を使用して施工する
配管破裂による水漏れの原因となります。
-  据え付けは、質量に充分耐える所に確実に
本体の転倒や落下により、けがをする原因となります。

**電気工事**は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する
電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因となります。

**漏電**や断器の動作を確認する
故障のまま使用すると漏電のとき、感電の原因となります。

 機器を浴室など湿気の多い所に据え付け
ない
漏電による火災・感電の原因となります。

 漏電しゃ断器や試運転スイッチは、ぬれた手で操作しない
感電する原因となります。

**アース工事**（D種接地工事）を行う
アース線は、ガス管、水道管、避雷針や電話のアース線に接続しないでください。
アース（接地）が不確実な場合は、漏電や故障のときに感電の原因となります。

**据付工事は、指定の部品を使用する**
火災、感電や水漏れの原因となります。

**電源電線、連絡線は途中接続やより線の使用をせず所定のケーブルを使用し、端子台へ確実に接続する**
接続や固定が不完全な場合は、発熱して火災の原因となります。

**据え付けは、お買い上げの販売店または工事店に依頼する**
お客様ご自身で据え付けをされ、不備があると火災・感電や水漏れの原因となります。

**注意**

-  設置床面は防水処理・排水処理をする
水漏れが起きたとき、大きな損害につながる原因になることがあります。
-  ヒートポンプユニットの空気吸込口や熱交換器のフィンに触れない
けがの原因になることがあります。
-  貯湯ユニットの脚をアンカーボルトで固定する
地震などにより転倒して、けがの原因になることがあります。
-  屋外用貯湯ユニットを屋内に設置しない
水漏れによる拡大被害の原因になることがあります。
-  工事作業中は、手袋を着用する
金属端面によるけがや、高温部接触によるやけどの原因になることがあります。

**排水トラップ**を設ける
下水ガスが逆流して臭気が上がってきたり本体、配管が腐食し損傷や水漏れの原因になることがあります。

**配管の保温工事、不凍結水栓、凍結防止ヒータなどの凍結防止対策をする**
正しく工事されていないと配管が破損して水漏れややけどの原因になることがあります。

**井戸水、地下水、温泉水は使用しない（水質基準に適合した水を使用する）**
塩分、石灰分、その他不純物が多く含まれていたり、酸性水質の地域では、腐食による水漏れや配管詰まりによる故障の原因になることがあります。

**雨や雪が降ったとき、水たまりができて水につかるような所に据え付け**
ない
漏電による火災や感電の原因になることがあります。

**間接排水工事をする**
タンクが破損し、水漏れの原因になることがあります。

**屋外で開梱する場合は、風が当たらない安定した場所に仮置きする**
強風によって製品が転倒し、事故の原因になることがあります。

**配管・接続口の保温工事は、確実に**
行う
剥がれたりするとやけどの原因になることがあります。

**動植物に直接風が当たる所に据え付け**
ない
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

**シャワー水栓はサーモスタット付き湯水混合栓（並止弁付）を使用する**
やけどの原因になることがあります。

お願い

- この製品はリモコンを接続しないと動作しません。必ずリモコン(台所リモコン、浴室リモコン)を接続して使用してください。
- 浴槽は有効水量 180L～220L(満水容積 340L 以下の浴槽)が限度です。(それ以上の浴槽やタイル貼りの特殊浴槽では、追いだきができないことがあります。)
- ウォーターハンマー現象が発生する場合は、水撃防止装置を取り付けてください。
- 試運転終了後、エラーが出た場合は、台所リモコンまたは浴室リモコンにてエラーコードリセット処理を実施してください。エラーコードリセット方法については、「8-2. 試運転」の「お知らせ」中のエラー表示をしたときのリセット方法を参照してください。
- ガス機器から電気機器へ変更する際(ガス給湯器からエコキュートへの取り替え)は、事前にご連絡が必要になります。ガス事業者への連絡をせずに無断撤去することは法令により規制されておりますのでご注意ください。
- 作業現場での運搬はユニックなどによる吊り上げを基本とし、人手による運搬の場合は肩かけバンドなどの運搬用機材を使用して、無理のないよう荷扱いに十分注意してください。
- 製品の上には乗らないでください。製品の変形や故障のおそれがあります。

2.据付工事の前に

2-1. 据付場所の選定

ヒートポンプユニット・貯湯ユニット共通

- 機器と建築物とのすき間寸法については、各都市の火災予防条例に従ってください。
- 機器の性能および保守点検のため「2-2. 据付に関する制約事項」を守って据え付けてください。
- メンテナンスできる場所に据え付けてください。
- 配管による放熱口を少なくするため、できるだけ給湯場所に近い所へ据え付けてください。
- テレビ・ラジオのアンテナより 3m 以上離してください。(テレビ・ラジオに映像のみだれや雑音が生じることがあります。)
- 次の場所には据え付けしないでください。
 - ・最低気温が-10℃を下回る地域
 - ・(冬季の最低気温が-10℃を下回る地域では、機器の性能が十分発揮できないことがあります。)
 - ・塩害のおそれのある海岸付近や腐食性ガス発生のおそれのある温泉地等
 - ・キッチンの換気扇の近く
 - ・ガス類の容器や引火物の近く
 - ・水平でない場所、不安定な場所
 - ・階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
 - ・排水のしにくい場所
 - ・強風の当たる場所
 - ・吹雪でヒートポンプユニットに雪が付着するような場所

ヒートポンプユニット

- 通気性の良い場所で、強風の当たらない場所に据え付けてください。
- 沸上げ中および凍結予防運転中に若干の運転音、振動が発生します。また沸上げ中は冷風が出ますので、寝室近くやご近所の迷惑になる場所への据え付けは避けてください。
- ヒートポンプユニットから出る冷風が、配管に当たらないようにしてください。能力不足や凍結の原因になります。
- 積雪地域へ据え付ける場合は、高置台の上に据え付けたり、防雪カバー(別売品)を取り付けるなど、降雪および除雪による雪が空気吸込口・吹出口から入らないようにしてください。また屋根等からの雪が直接落ちる場所への据え付けは避け、落雪から機器を保護してください。

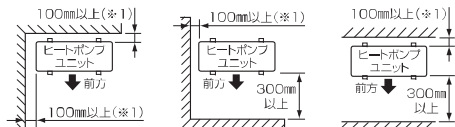
貯湯ユニット

- 屋外形を屋内に据え付けしないでください。水漏れが起きたとき、大きな被害の原因になります。
- 積雪地域へ据え付ける場合は、小屋がけにして、降雪および屋根からの落雪を防いでください。

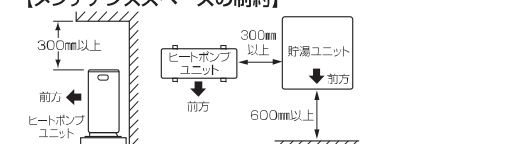
2-2. 据付に関する制約事項

機器の据付制約

- 【床置据付の制約】
 - ヒートポンプユニットの上方向は風の流れを妨げないようにしてください。
 - ヒートポンプユニット周辺に1方向しか障害物がない場合でも、下記寸法に準じて設置してください。



※1 防雪カバーを取り付ける場合は120mm以上必要です。

【メンテナンススペースの制約】**【3方向以上に障害物がある場合】**

- ヒートポンプユニットの周囲3方向以上に壁などの障害物がある場合は、設置不可です。

配管の据付制約

- 【ヒートポンプ配管】

配管サイズ	銅管：φ12.7 耐熱性樹脂管：13A ※1
配管全長	片道15m以内、片道曲がり5カ所以内 ※2
配管高さ	ヒートポンプユニット底面より±3m以内
鳥居落差	3m以内（1カ所のみ）
配管保温材厚	10mm以上

※1 ヒートポンプ設置には、ふる用、脱用用脂管を使用しないでください。耐熱性が低いので変形して水漏れするおそれがあります。また、お湯に臭いがつくことがあります。

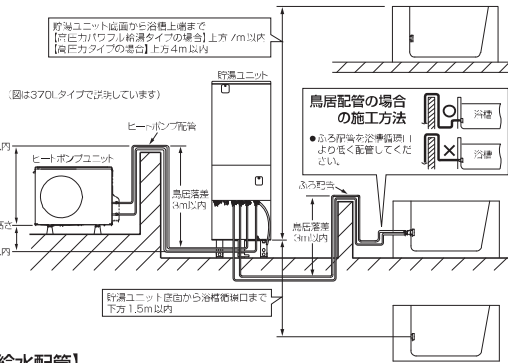
※2 配管が長くなると自然放熱により沸上り率が下がります。（15mを超える場合は、お問い合わせください。）

【ふる配管】

配管サイズ	銅管：15A（1/2B）※1 耐熱性樹脂管：13A ※2
配管全長	片道15m以内、片道曲がり10カ所以内
鳥居落差	3m 以内（1カ所のみ） (浴槽が2階以上の場合は鳥居不可)

	【高圧カワフル給湯タイプの場合】	【高圧カタイプの場合】
配管高さ	階下は不可 貯湯ユニット底面から浴槽上端まで上方7m以内、浴槽循環口まで下方1.5m以内	階下と3階以上は不可 貯湯ユニット底面から浴槽上端まで上方4m以内、浴槽循環口まで下方1.5m以内

※1 銅管φ12.7を使用する場合は、片道6m以内、片道5曲がりまでとしてください。
※2 耐熱性樹脂管 10Aを使用する場合は、片道6mまでとしてください。



【給水配管】

配管サイズ	銅管：20A（3/4B） 樹脂管：16A
-------	-------------------------

【給湯配管】

配管サイズ	銅管：20A（3/4B） 耐熱性樹脂管：16A
階下給湯	貯湯ユニット上面から湯水混合栓出湯口まで下方5m以内 ※

※ 貯湯ユニットの階下に湯水混合栓を設置する場合は、必ず負圧弁付き空気抜き弁（別売品）、流量調整バルブ（市販品）を取り付け、出湯時に気泡が出ないように流量調整バルブを絞ってください。

3.ヒートポンプユニットの据付工事

標準据付例

- 屋外の床置きは、ヒートポンプ設置台（別売品：CHP-PR3）、またはコンクリート製簡易基礎を使用して据え付けてください。
 - ・水準器を使用して、ヒートポンプユニットの左右の水平を確認して据え付けてください。傾いているとヒートポンプユニット底面から結露水があふれ出ることがあります。また、冬期はドレンニッブルおよびドレンホース内で排水が凍る場合があります。
- ドレンニッブルをヒートポンプユニットの下穴に取り付け、市販のドレンホース（φ16）を接続し、ヒートポンプユニットの結露水が排水できる位置へ導きます。

警告

- ・ヒートポンプユニットは屋内に設置しない
万一冷媒が漏れと、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至る原因となります。

注意

- ・雨や雪が降ったとき、水たまりができて水につかるような所に据え付けられない
漏電による火災や感電の原因になることがあります。

お願い

- ・必ず水平に据え付けてください。
- ・冠水しないよう、また騒音低減のために必ず85mm以上かさあげしてください。
- ・積雪や落雪によるヒートポンプユニットの埋没が予想される場所では「積雪地域に据え付ける場合」に従い防雪対策を行ってください。
- ・ヒートポンプユニットを横ずりしたり、重い簡易基礎をつけたまま持ち上げたりしないでください。

2階以上や犬走り等に据え付ける場合

- 床据付部品を設置面に固定し、ヒートポンプユニットを床据付部品の上に据え付けます。

推奨品

床据付部品：日晴金属（株）製キヤッチャー…C-NUG 相当品

お願い

- ・ヒートポンプユニットの質量（約60kg）に十分耐える据付部品を使用してください。

積雪地域に据え付ける場合

- 積雪地域では、落雪から機器を保護するため、軒下などに据え付けてください。また、降雪や除雪により雪が空気吸込口や吹出口をふさいだり、入らないよう高置台の上に据え付けるなど防雪対策を実施してください。

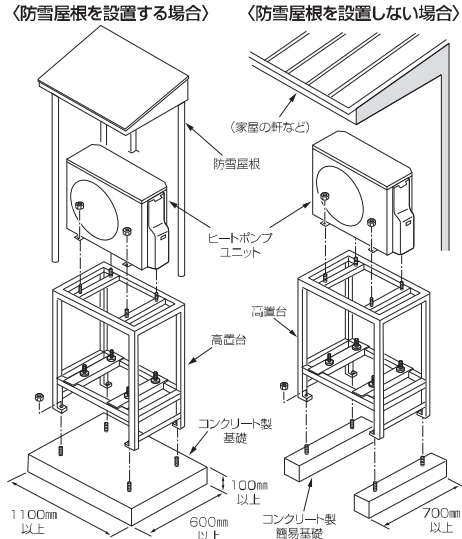
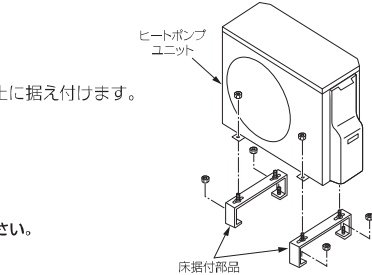
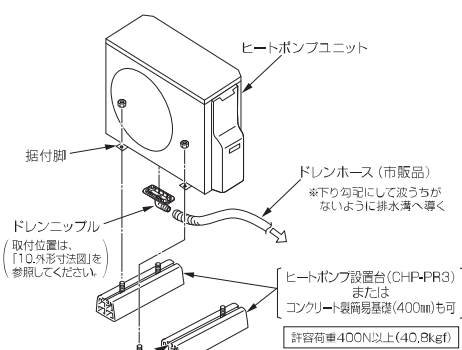
推奨品

高置台：
日晴金属（株）製キヤッチャー…C-WG-L、C-WZ-J-L2 相当品
防雪屋根+高置台：
日晴金属（株）製キヤッチャー…C-RZ-J-L+C-WZ-J-L2 相当品

- 高置台はコンクリート製基礎または簡易基礎の上に据え付けてください。防雪屋根を使用する場合は、コンクリート基礎工事を行い、高置台をアンカーボルト（M10）で固定してください。
- ヒートポンプユニットに防雪カバー（別売品：CHP-BC5）を取り付けてください。また、防雪カバーを取り付けた場合は、高置台の上に据え付けてください。

お願い

- ・2階以上で防雪対策として高置台を使用する場合は高置台自体を設置面に固定してください。
- ・ヒートポンプユニットの質量（約60kg）に十分耐える高置台を使用してください。



4.貯湯ユニットの据付工事

4-1. 基礎工事

- 貯湯ユニット満水時の質量に十分耐える基礎工事をしてください。
（370Lタイプ 約500kg、460Lタイプ 約600kg）

コンクリート圧縮強度：18MPa（180kgf/cm²）以上

- 貯湯ユニットは各自治体の条例を含む法令等に基づき確実に据え付けてください。
- 床面は防水・排水工事を行ってください。
- 基礎寸法および設置位置は右図を参考にしてください。
（貯湯ユニットの梱包材（ダンボールに記載）をアンカーボルト位置および配線・配管立ち上げ位置の型紙として使用できます。）

注意

- ・設置床面は防水処理・排水処理をする
水漏れが起きたとき、大きな損害につながる原因になることがあります。

お願い

- ・基礎は◇型（菱形）にならないように対角寸法を確認してください。

- 基礎工事に使用するアンカーボルトは貯湯ユニットを据え付ける場所により異なります。
- 基礎寸法は、設計用標準震度0.4で計算した値です。詳しくは、「建築設備耐震設計・施工指針」（一般財団法人 日本建築センター）を参照して確実に施工してください。

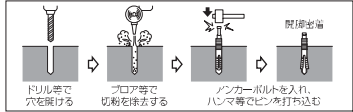
＜参考値＞

据付場所	壁固定金具	アンカーボルト					
		種類	呼び径	1本あたりの引張耐力	ドリル径	有効埋込み深さ	本数
地上階・2階以上	なし/あり	おねじ式アンカーボルト	M12	6.7kN以上	φ12.7mm	60mm	3本以上
	なし	接着系アンカーボルト	M16	12.0kN以上	φ20mm	110mm	4本
2階以上	あり	おねじ式アンカーボルト	M12	6.7kN以上	φ12.7mm	60mm	3本以上

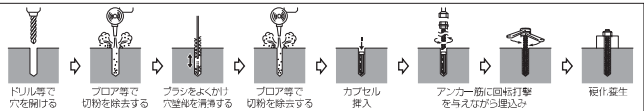
アンカーボルトの施工例

詳しくは、アンカーボルトの施工説明書に従ってください。

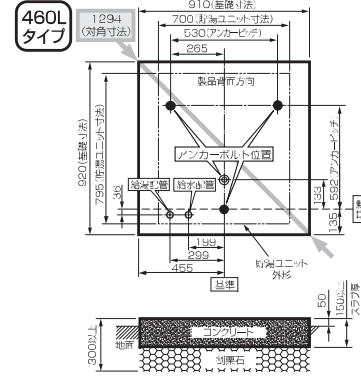
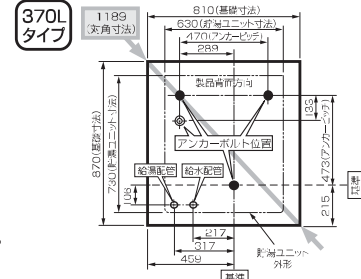
＜おねじ式アンカーボルトの場合＞



＜接着系アンカーボルトの場合＞



＜参考寸法＞ アンカーボルト固定本数と位置
単位：mm
3本の場合：●印のみ
4本の場合：●印+◎印



4-2. 貯湯ユニットの固定

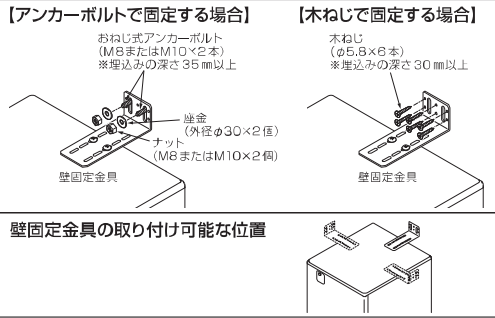
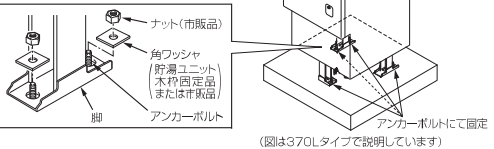
- 地震などでの転倒防止のため、アンカーボルトを使用して基礎の上に固定します。必ず角ワッシャを使用して固定してください。（M12のアンカーボルトの場合、搬入時に貯湯ユニットと木枠に固定している付属品も使用することができます。）
- 貯湯ユニットは基礎の上に直接設置してください。防振ゴム等は使用しないでください。
- 付属の壁固定金具をアンカーボルトで壁に固定する場合は、M8またはM10おねじ式アンカーボルト2本（合計引張耐力3.6kN以上）と座金2個で固定してください。壁固定金具を取り付ける壁は引張耐力4kN以上に耐える壁、または桟を設けてください。
- 壁固定金具を木ねじで壁に固定する場合は、φ5.8木ねじ6本で固定してください。
- 壁固定金具は納入時、曲がりか本体内側に向いていますが、使用の際には曲がりを外側にしてから壁面等に固定してください。
- 壁固定金具を2カ所固定する場合は、付属の壁固定金具の他に別売品の壁固定金具（CTU-K8）を使用してください。
- 壁固定金具を付け替える場合、使わないねじ穴は雨水が入らないように付属のねじでふさいでください。

注意

- ・貯湯ユニットの脚をアンカーボルトで固定する
地震などにより転倒して、けがの原因になることがあります。

お願い

- ・必ず水平に据え付けてください。



積雪地域に据え付ける場合

- 積雪地域では、貯湯ユニットに小屋がけをして、降雪および屋根からの落雪を防いでください。

- 排水ますや浄化槽、下水口等に接続する場合にも排水トラップを設けてください。

7.電気工事

- 電力契約は「時間帯別電灯契約」または「季節別時間帯別電灯契約」としてください。
- 引込み配線方式(A方式、B方式)を確認していただき、これに合わせた配線工事を行ってください。
- 必ずタンクを満水にしたことを確認してから電源を入れてください。
- 保護アース(接地)工事は万一の感電事故防止のため、「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に基づき、電気工事士によるD種接地工事(接地抵抗100Ω以下)を行ってください。
- アース(接地)工事は水道管、ガス管への接地および他の機器の接地との共用はできません。
- 配線の際には、干渉による機器内の他部品の变形やはずれのないように注意してください。
- 他の機器や配線と干渉しないように配線を行ってください。(ノイズ等の原因になることがあります。)

⚠️ 警告

- ・電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」、および工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因となります。
- ・アース工事(D種接地工事)を行うアース線は、ガス管、水道管、避雷針や電話のアース線に接続しないでください。アース(接地)が不確実な場合は、漏電や故障のときに感電の原因となります。

🙏 お願い

- ・貯湯ユニットおよびヒートポンプユニットへのアース接続はカシメ部分に樹脂スリーブのない丸型端子(市販品:M4)を圧着して接続してください。(スリーブ付きは単線の場合、カシメが不十分になるおそれがあります。)

必要部材

名 称	仕 様
電源ブレーカ	単相AC200V、20A
電源線	3.5mm(φ2.0) VV線(2芯式) PF管:φ22
ヒートポンプ電源線 ※1	φ2.0 VVF線(3芯式) PF管:φ22
リモコン線 ※2	0.3mm(2芯式) PF管:φ16
アース線	φ1.6 IV線

※1 ヒートポンプ電源線は指定仕様の配線を使用してください。
※2 リモコン線の極き足し、数珠つなぎ配線、枝分かれ配線は行わないでください。

7-1. 貯湯ユニットへの配線接続

- ① ネジ2本をはずして前扉下部を手前に引いて下に降ろし、前扉をはずす。
・前扉や外板の端面で手を切らないように注意してください。

⚠️ 注意

- ・屋外で開梱する場合は、風が当たらない安定した場所に置きさす。強風によって製品が転倒し、事故の原因になることがあります。
- ② アース線(市販品1本)を貯湯ユニット下部のアース端子へ接続する。
・漏電しゃ断器の近くにもアース端子があります。どちらかに必ずアース線を接続してください。

🙏 お願い

- ・丸型端子(市販品:M4)を圧着して接続してください。丸型端子はカシメ部分に樹脂スリーブのない裸のものを使用してください。(スリーブ付きは単線の場合、カシメが不十分になるおそれがあります。)
- ③ 電源ブレーカから貯湯ユニットまでの電源線を、PF管(φ22)に通す。
- ④ 各リモコンから貯湯ユニットまでのリモコン線(2本)をPF管(φ16)に通す。
- ⑤ 配線を通したPF管を、貯湯ユニット下部の刻印に従って各配線取入口から貯湯ユニット内へ通す。
- ⑥ 配線を貯湯ユニット前扉の裏側に貼ってある配線図のとおり、貯湯ユニットの各接続先まで導く。このとき「機内配線上的ご注意」の指示に従ってください。

🙏 お願い

- ・PF管は必ず規定のサイズを使用してください。また、途中で切れ目のない連続したものを使用してください。(隙間から虫が侵入し不具合が発生するおそれがあります。)
- ・他の部品と干渉しないように配線してください。
- ・リモコン線と電源線を同一PF管内に入れないでください。(誤作動の原因になります。)
- ⑦ 電源線(電源ブレーカから)を貯湯ユニットの漏電しゃ断器へ接続(ねじ締め)し、固定金具で固定する。

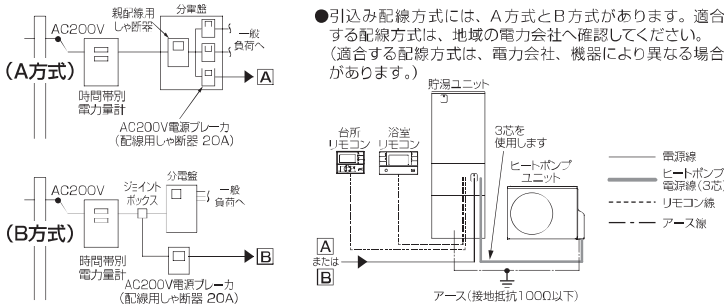
🙏 お願い

- ・丸型端子(漏電しゃ断器に付属)を圧着して接続してください。付属品を使用できない場合は、丸型端子はカシメ部分に樹脂スリーブのない裸のものを使用してください。(スリーブ付きは単線の場合、カシメが不十分になるおそれがあります。)
- ・丸型端子をねじ締め後、電源線を引っぱり、抜けたりねじが緩まないことを確認してください。
- ⑧ 2本のリモコン線の各線をリモコン接続端子に圧着し、クランプで固定する。

🙏 お願い

- ・圧着部からリモコン線が抜けないことを確認してください。

電気系統接続例

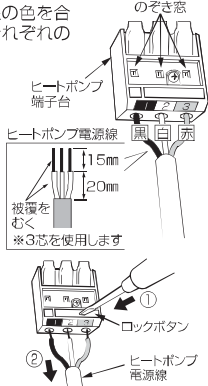


ヒートポンプ端子台への接続方法

- ヒートポンプ端子台とヒートポンプ電源線の色を合わせ、のぞき窓で確認しながら端子台のそれぞれの挿入口より差し込んでください。

🙏 お願い

- ・必ず指定の電源線を使用し、色を合わせて接続してください。接続を間違えると基板が故障するおそれがあります。
- ・ヒートポンプ電源線は被覆を図の寸法に従ってむいて使用してください。
- ・差し込み後、ヒートポンプ電源線を引っぱり、ヒートポンプ端子台から抜けないことを確認してください。



【参考：ヒートポンプ電源線の取りはずし方】

- ・ドライバーなどでヒートポンプ端子台のロックボタンを押した状態でヒートポンプ電源線3本を一緒に引き抜きます。

7-2. ヒートポンプユニットへの配線接続

- ① 貯湯ユニットからヒートポンプユニットまでのヒートポンプ電源線をPF管(φ22)に通す。
- ② ヒートポンプ電源線を通したPF管を、貯湯ユニット下部のヒートポンプ電源線取入口から貯湯ユニット内へ通す。
- ③ ヒートポンプ電源線、貯湯ユニット前扉の裏側に貼ってある配線図のとおり、貯湯ユニットの各接続先まで導く。このとき「機内配線上的ご注意」の指示に従ってください。

🙏 お願い

- ・PF管は必ず規定のサイズを使用してください。また、途中で切れ目のない連続したものを使用してください。(隙間から虫が侵入し不具合が発生するおそれがあります。)
- ・他の部品と干渉しないように配線してください。
- ・リモコン線とヒートポンプ電源線を同一PF管内に入れないでください。(誤作動の原因になります。)

- ④ ヒートポンプ電源線を貯湯ユニットのヒートポンプ端子台へ差し込み、固定金具で固定する。
- ⑤ ヒートポンプユニットの端子台カバーを取りはずし、ヒートポンプ電源線およびアース線(市販品1本)をヒートポンプユニット下から電源取入口まで配線する。
- ⑥ アース線をアース端子へ接続する。

締付トルク: 1.4±0.3N・m (14±3kgf・cm)

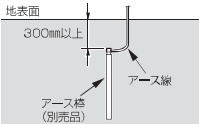
- ⑦ ヒートポンプ電源線をヒートポンプユニットのヒートポンプ端子台へ差し込み、アース線と共に端子台カバーで固定する。
- ⑧ クランプ(既設)でPF管およびアース線を固定する。
- ⑨ カバーを元通りに組み付ける。

🙏 お願い

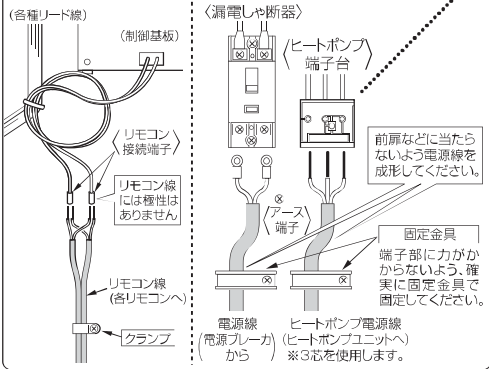
- ・ヒートポンプ配管の接続口(B側)は90℃以上の高温になりますので、配線の際にヒートポンプ電源線およびアース線がヒートポンプ配管の接続口(B側)に触れないようにクランプで固定してください。
- ・水抜きの際など、PF管内に水が入らないように、配線したPF管の端子側の端がヒートポンプ配管の接続口(B側)より上になるように固定してください。

7-3. アース棒の取り付け

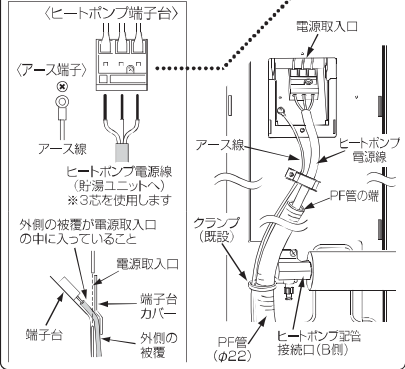
- ① アース線(2本)をアース棒(別売品: CHP-E1)にかしめて接続してください。
- ② アース棒を地中300mm以上の深さに打ち込んでください。



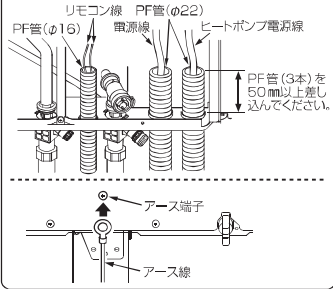
貯湯ユニット内への配線



ヒートポンプユニットへの配線

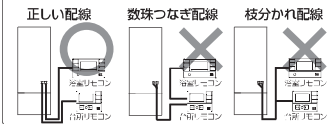


貯湯ユニットへの配線

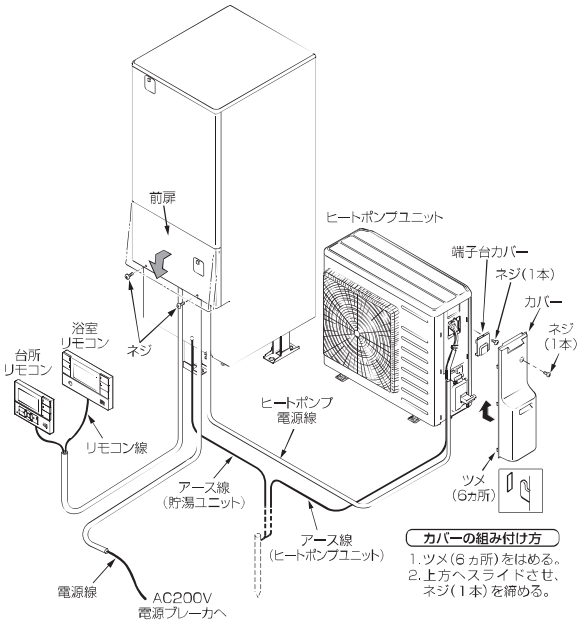


リモコン線

- リモコン線は、長さ30m以内で使用してください。30mを超えると、機器の作動不良の原因になります。
- 1個のリモコンに対し、1本のリモコン線を使用してください。リモコン線のリモコン接続端子以降の途中で中継して、リモコンからリモコンへ数珠つなぎ配線したり、途中で枝分かれ配線したりすると、誤作動の原因になります。



貯湯ユニット(図は370Lタイプで説明しています)



8.試運転

8-1. 試運転の前に

- 据付工事後は、お客様の立会いのもとで工事説明書の「施工確認チェックリスト」に従い、施工状況を確認してください。
- お客様立会いで試運転を実施し、設定項目の確認を行ってください。
- 給水は全ての配管接続および電気工事終了後に下記手順で行ってください。
(未接続の場合は正常に給水できません。手順が異なるとエア抜きが十分でず、沸上げ異常になります。)
- 試運転の途中、各配管に水漏れがないことを確認してください。

8-2. 試運転

1 給水

- ①貯湯ユニット内のヒートポンプ配管止水栓が全開になっていることを確認する。
- ②逃し弁のレバーを上げ、給水専用止水栓を開く。
- ③数分間通水したら給水専用止水栓を閉じる。
- ④減圧弁のストレーナ部は必ずゴミ詰まりを点検する。
(部品に水がかからないように水を受けてください。)
- ⑤ストレーナ部を元に戻して、再度、給水専用止水栓を開く。
- ⑥タンク内が満水になると排水口から勢いよく水が出るので、逃し弁のレバーを下げる。(約20分で満水になります。)
- ⑦給水配管に水漏れがないことを確認する。

2 ヒートポンプ配管のエア抜き

- ①熱交換水抜き栓を開く。3分以上、十分にエアが抜けるまで行う。
- ②十分エアが抜けたら、熱交換水抜き栓を閉じる。
- ③B側水抜き栓を開く。3分以上、十分にエアが抜けるまで行う。
- ④十分エアが抜けたら、B側水抜き栓を閉じる。
- ⑤ヒートポンプ配管に水漏れがないことを確認する。

3 漏電しゃ断器の動作確認

- ①AC200Vの電源ブレーカーを「ON」にする。
- ②漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にする。
- ③漏電しゃ断器のテストボタンを押す。(電源レバーが「OFF」になることを確認してください。「OFF」になれば正常です。)
- ④再度、漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にする。

警告

●漏電しゃ断器や試運転スイッチは、ぬれた手で操作しない
感電する原因となります。

4 ヒートポンプ配管のエア抜き運転

- ①前扉をはずし、基板カバーのスリット部を押し込んで基板上の試運転スイッチを押す。(LEDが点滅し、ヒートポンプ配管のエア抜き運転を開始します。)
- ヒートポンプ配管のエア抜き運転中は、リモコンに「HPエア抜き運転中」を表示します。エア抜き運転は、約10分で終了します。
- ※エア抜きが不十分だと、沸上げ運転中、リモコンにエラーコード「H22」を表示します。
- ※基板カバーの下部が奥まで挿し込まれ、めくれていることを確認してください。(隙間から虫が侵入し、不具合が発生するおそれがあります。)

5 貯湯ユニットのエア抜き

- ①逃し弁のレバーを上げ、貯湯ユニット内のエアを取り除く。
- ②排水口からエアが出なくなったら、逃し弁のレバーを下げる。

6 給湯・給水配管のエア抜き

- ①各湯水混合栓をお湯側にして開く。エアが出なくなったら栓を閉じる。同様、水側も行う。
- ②配管に水漏れがないことを確認する。

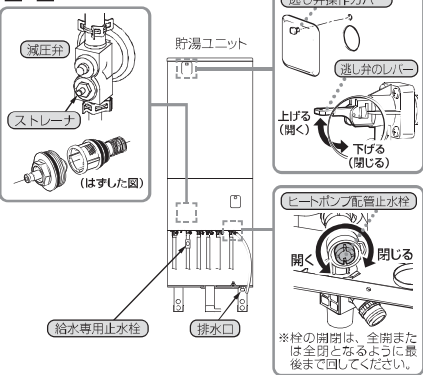
7 電力契約の設定 (初期設定：設定1)

- ①リモコンに表示される内容を確認し、**決定**を押す。
- ②**▲▼**で設定番号を選び、**決定**を押し、決定する。
 - 任意に電力契約の設定を変更する場合は、**電力契約**と**▲**を同時に5秒以上長押ししてください。

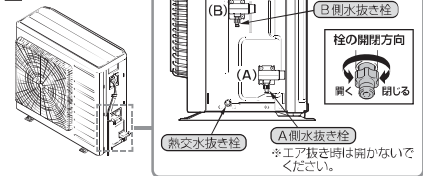
8 日時合わせ

- ①**7**を設定後、**▲▼◀▶**で日時を合わせ、**決定**を押し、決定する。
 - 日時合わせをすると自動でヒートポンプ配管のエア抜き運転を開始します。(4で既にエア抜き運転を行った場合は**決定**でエア抜き運転が解除できます。)
 - 任意にヒートポンプ配管のエア抜き運転を行う場合は、日時設定後に**電力契約**と**▼**を同時に5秒以上長押しする。

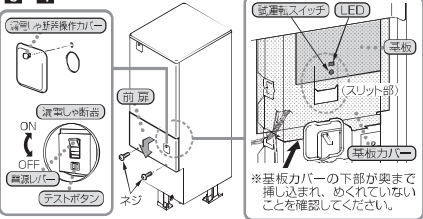
1・5



2 ヒートポンプユニット



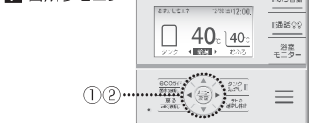
3・4



6 湯水混合栓を開く



7 台所リモコン



9 沸上げ運転

- ①エア抜き運転終了後、沸上げ運転が自動で開始します。
 - 沸上げ運転中は、リモコンに「湯増し中」を表示します。
- ②ヒートポンプユニットが30分以上正常に運転し、貯湯ユニットのB側接続口の温度が上がってきていることを確認する。
 - やけどに注意してください。

10 HEMS接続の設定 (初期設定：切断する)

- ①台所リモコンの**設定**と**電力契約**を同時に5秒以上長押しする。
- ②取扱説明書 操作編「HEMS接続の設定」を参考にして設定する。

11 連絡先登録

商品、各種サービスのお問い合わせ(お客様相談窓口)の番号が登録されています。変更する場合は、取扱説明書 操作編「オプション設定」の「連絡先登録」を参考に設定してください。

12 人感センサーの検知確認

浴室の洗い場にいるときに、浴室リモコンのお知らせサイン(画面下のランプ)が白色に点灯することを確認してください。
浴室を退室後、一定時間経過するとお知らせサインは消灯します。

13 湯はり試運転

- ①浴槽の水を排水し、浴槽の栓をする。
 - ②浴室リモコンの**湯はり**と**湯増し**を同時に5秒以上長押しする。
 - 水による湯はりより試運転を開始します。
 - 日時合わせをしていない場合は、湯はり試運転はできません。
 - ふる湯量は180L(初期設定)です。
- ふる湯量を変更する場合は、**湯量**を押して、**▲▼**で数値を選び、5秒経過すると設定されます。(台所リモコンで変更する場合は、取扱説明書 操作編「ふる自動運転の設定をする」を参考に設定してください。)
- 湯はりを完了すると、メロディと音声でお知らせします。
 - ③湯はり完了後、ふる湯量(水位)を確認する。
 - ④浴槽の水を排水する。

お知らせ

- 設置後2回目までの湯はりは、浴槽の容量を学習するため湯はり時間が若干長くなります。
- 試運転時に下記の現象が発生した場合は、下記の項目を点検してください。

現象	原因
・リモコンが表示しない	・リモコン線が断線または短絡している。
・エラーコード E27、E45	・ヒートポンプ電源線の接続不良、誤配線。(色相間違い)
	・貯湯ユニットとヒートポンプユニットの機種組合せが不適合。
・エラーコード H27	・電源電圧が100Vに接続されている。
・エラーコード E31、E42	・ヒートポンプ配管A側、B側が逆に接続されている。
	・ヒートポンプ配管のエア抜き不足。
・エラーコード E36、H03、H16、H19、E21	・貯湯ユニット内のヒートポンプ配管止水栓が全開になっていない。
	・ヒートポンプ配管に折れ、つぶれがある。
	・ヒートポンプ配管に逆止弁付き止水栓が取り付けられている。
	・鳥居配管が25か所以上あるなどしてエアたまりができています。
・エラーコード E14、E16、E20、E52	・ふる配管に折れ、つぶれがある。
	・給水専用止水栓が閉じている。
	・鳥居状のふる配管で浴槽排水口以下の配管になっていない。
	・ストレーナにゴミがまっついている。

- エラー表示をしたときのリセット方法は、**電力契約**と**日時合わせ**を同時に5秒以上長押しする。(浴室リモコンの場合は、**湯はり**と**排水**を同時に5秒以上長押しする。)
- この他のエラーを表示したときおよび、処置をしても現象が改善されない場合は、お買い上げの販売店または修理のご依頼までご連絡ください。

8-3. 一時的に給湯専用として使用する場合

- 本機はふる機能が動作しないように、給湯専用として使用することができます。
- 浴室のリフォームを後日に行うような場合、給湯専用を設定してください。
- 給湯専用を設定する場合、台所リモコンを使用し、浴室リモコンは接続しないください。また、浴室リモコンは紛失しないよう保管してください。
- 給湯専用を設定中は、リモコンに「給湯専用モード」を表示します。

【給湯専用モード設定方法】

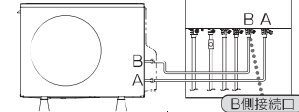
- ①**湯はり**と**湯増し**を同時に5秒以上長押しする。
- ②**▲▼**で、「設定する」を選ぶ。

※ お風呂を使用する場合は、②で「解除する」を選んでください。解除後は、湯はり試運転を行ってください。

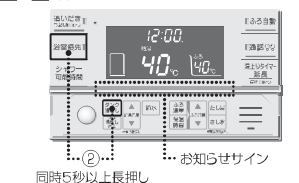
7 リモコン設定番号と電力契約一覧表 (2019年1月現在)

リモコン	深夜時間帯	電力会社	契約名称
設定1	23:00~7:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイトセーブ やのくナイト8 ピーナツスマート省電特別電灯 密トクナイト8 ピーナツプラン エコナイト8
		関東電力	密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8
		中部電力	密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8
		九州電力	密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8
設定2	22:00~8:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
		関東電力	密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8
		中部電力	密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8
		九州電力	密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8 密トクナイト8
設定3	23:00~7:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定4	23:00~7:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定5	22:00~8:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定6	23:00~7:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定7	22:00~6:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定8	24:00~8:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定9	22:00~8:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定10	深夜時間帯を任意に設定できます。(開灯:20:00~1:00, 終了:5:00~8:00)	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定11	11:00~6:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定12	21:00~9:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定13	22:00~8:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定14	21:00~7:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定15	23:00~9:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10
設定16	22:00~8:00	東北電力	よりそうナイト8 よりそうナイト8 よりそうナイト8 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10 やのくナイト10

9 ヒートポンプユニット



12・13 浴室リモコン



お願い

- 必ず湯はり試運転を完了させてください。
- 残り湯等、水のある状態で湯はり試運転をしないでください。水位を誤検知し、次回以降の湯はりが正常に行われません。

■台所リモコン

